

2025 年 1 月 24 日

投資信託における新商品の取り扱い開始について

足利銀行（頭取 清水 和幸）は、1 月 27 日（月）より投資信託新商品（3 商品 6 ファンド）の取り扱いを開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

本商品は、成長の可能性が見込める株式への投資を通じて、お客さまの長期安定的な資産成長が期待できるファンドです。

当行は、今後とも投資信託商品のラインナップの充実をはかり、お客さまの幅広いニーズにお応えしてまいります。

記

1. 投資信託新商品概要（3 商品）

ファンド名	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 ・ B コース（為替ヘッジなし） ・ D コース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型 ・ E コース隔月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型
商品分類	追加型投信/海外/株式
特 徴	○信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行う。 ○マザーファンドを通じて、主として成長の可能性が高いと判断される米国株式に投資する。 ○企業のファンダメンタルズ分析と株価バリュエーションに基づく銘柄選択を基本としたアクティブ運用を行なう。 ○実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わない。 ○S&P500株価指数（配当金込み）をベンチマークとする。 ○ファミリーファンド方式で運用を行なう。
投信会社	アライアンス・バーンスタイン株式会社

ファンド名	フィデリティ・世界割安成長株投信【愛称：テンバガー・ハンター】 ・ B コース（為替ヘッジなし） ・ D コース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）
商品分類	追加型投信/海外/株式
特 徴	○マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行なう。 ○企業の長期的な成長力と株価の割安度に着目し、企業の本源的価値を見極める運用を目指す。 ○個別銘柄選択にあたっては、「ボトム・アップ・アプローチ」により、魅力的な投資機会の発掘に注力する。 ○マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持する。 ○実質組入外貨建て資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない。
投信会社	フィデリティ投信株式会社

ファンド名	HSBC インド・インフラ株式オープン
商品分類	追加型投信/海外/株式
特 徴	○マザーファンドへの投資を通じて、インド国内のインフラ関連企業やインドのインフラに関連し、収益のかなりの部分をインド国内の活動から得ている、インド以外の国の企業の株式等に投資する。 ○インドのインフラに関連する企業の株式の中から銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築する。 ○HSBC グローバル・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドが運用を行う。
投信会社	HSBC アセットマネジメント株式会社

2. 取扱店

当行本支店 ※一部お取り扱いできない店舗があります。

3. 取扱開始日

2025 年 1 月 27 日（月）

※同日午前 9 時からインターネットバンキングでのお申し込みも可能です。

以 上